

団によるミニコンサートを計画しています。また、半田商工会議所との意見交換等、地域や関係者と連携して活用方法を検討していきます。

半田福祉ふれあいプール改修事業

問 これまでは、クリーンセンターの焼却熱を熱源としていましたが、ごみ焼却施設が移転した後、ふれあいプールの運営はどうなりますか。

答 設備を改修し、熱源を都市ガスに変更します。プールの施設は引き続き利用して運用します。



建設産業委員会

新半田病院アクセス道路改良事業

問 アクセス道路に接続する阿久比町内島田橋の耐震対策について、阿久比町と半田市の負担割合の調整が取れない状況ですが、阿久比町の合意が取れていなくても道路設計を実施していきますか。

答 現在、島田橋の耐震対策に係る負担割合については阿久比町と協議を進めておりますが、道路設計については阿久比町と負担割合などについて合意し、整備方針を決定してから実施します。

下水道事業

問 下水道使用料について、令和3年2月に下水道使用料審議会から、現使用料では、事業継続は難しいため、「令和4年度に経費回収率90%相当額に、その後、令和7年度以降に100%とする」とを目標に、段階的な値上げを採用すべきである。との答申があったかと思いますが、答申を踏まえて、令和3年度はどのように取組みますか。

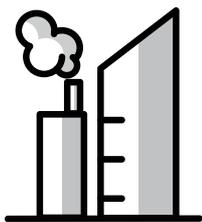
答 使用料は、段階的に改定していくこととし、令和

3年度は、令和4年度の使用料改定に向け、市民の皆様へ使用料値上げの必要性について十分な説明を行うとともに、ご理解いただくためにも、更なる経費削減の取組みを続けていきます。改定時期は、新型コロナウイルス感染症が地域経済や市民生活に与える影響を考慮し、慎重に判断していきます。

工業団地造成事業

問 石塚地区の工業団地造成の事業化に向け、市費約2千万円を使って、工業団地基本設計、土壌試掘調査、土壌汚染調査を行うとのことですが、造成しても、企業誘致が来ていない市町村がいくつもある中で、誘致できる保証はありますか。

答 現時点では企業を誘致できる保証はありませんが、需要があることは確認できています。場所も、阿久比インナーチェンジや、衣浦大橋が近く、多方面からアクセスしやすい立地であると考えています。



建設産業委員会の様子

新年度予算に係る討論

議案11・16・17・19号に反対/請願1号に賛成

鈴木健一議員

半田市令和3年予算には、リニア新幹線愛知県期成同盟会分担金、知多地域滞納整理機構負担金、個人番号カード事業、半田運河周辺整備事業に問題があると考え反対です。国民健康保険事業、介護保

険事業、半田市立半田病院事業は、解決すべき課題があり賛成できません。核兵器禁止条約への参加を求める請願には賛成します。

請願1号に反対

山田清一議員

核保有国が条約に署名していません。被爆国である日本が、核保有国と非核保有国との「真の橋渡し」の役割を担い、核軍縮を進め、核廃絶に向けた国際社会の取り組みをリードする重要な使命を有しています。「核のない世界」を構築するという目標は共有するものの、核廃絶に向けたアプローチが異なっていることから反対します。

議案11・13・14号に反対

中川健一議員

人口や人口一人当たり家計所得は近隣の東海市や大府市、刈谷市と比較すると、半田市が長期停滞、低落傾向にあります。また東洋経済住みよさランキング愛知県2020年では刈谷市5位、東海市6位、大府市7位、半田市8位でした。市長施政方針のどこを読んでも、これらに対する問題意識も無ければ、変革のビジョンも欠落しています。